

【レッスン⑩ 同乗者が酔わない運転】



プロフィール ● おおた てつや

レーシングドライバー、自動車評論家。1959年、群馬県生まれ。93年からル・マン24時間耐久レースにフェラーリで出場。レース中の事故により重傷を負ったが、リハビリ生活を乗り越えてサーキットに復帰。チャレンジする素晴らしさを伝える社会貢献活動「NPO法人KEEP ON RACING」の代表を務める。「太田哲也とオヤジレーサーズ」「太田哲也スポーツドライビングスクール」を率いて、モータースポーツ文化に貢献。著書に、「クラッシュ」「リバース」(幻冬舎)など多数。

http://www.keep-on-racing.com

「急」のつく動作に注意



一般の人に運転技術や車の魅力を広めるために、レーシングドライバーを続けながら自動車評論の活動を行なう太田哲也さんが、運転上の見落としがちな盲点と、誰でもできる安全運転のコツを分かりやすく伝えていきます。

レーサーのエピソードとしては恥ずかしいが、僕は子どものころ、よく車酔いした。遠足ではバスの一番前の席で、運転手さん目線で外を見ながら、いつも緊張して乗っていた。

その後、子どもながらに三半規管を鍛えようと、ぐるぐる走り回ったりして克服できたが、車酔いを誘発しやすい運転手の車に同乗すると、工夫したらいいのに、と思う。

とくにミニバンはセダンやハッチバックよりも背が高いので豆腐が揺れるようにふらふらする。子どもは酔いやすいので注意したい。

そもそもなぜ酔うのだろうか？

目で見た感じや体にかかる感覚と、実際の動きが違ってくる酔いと、実際の動きが違ってくる酔いやすくなるそう。東京ディズニー

ランドで暗闇を走るスペース・マウンテンというジェットコースターがある。今度、サングラスをかけて乗ってみてほしい。行き先がわからず予測不能で目が回るだろう。

この酔いのメカニズムを理解すればおのずと酔わない運転の仕方が見えてくる。つまり同乗者に予測させてあげればいいのだ。

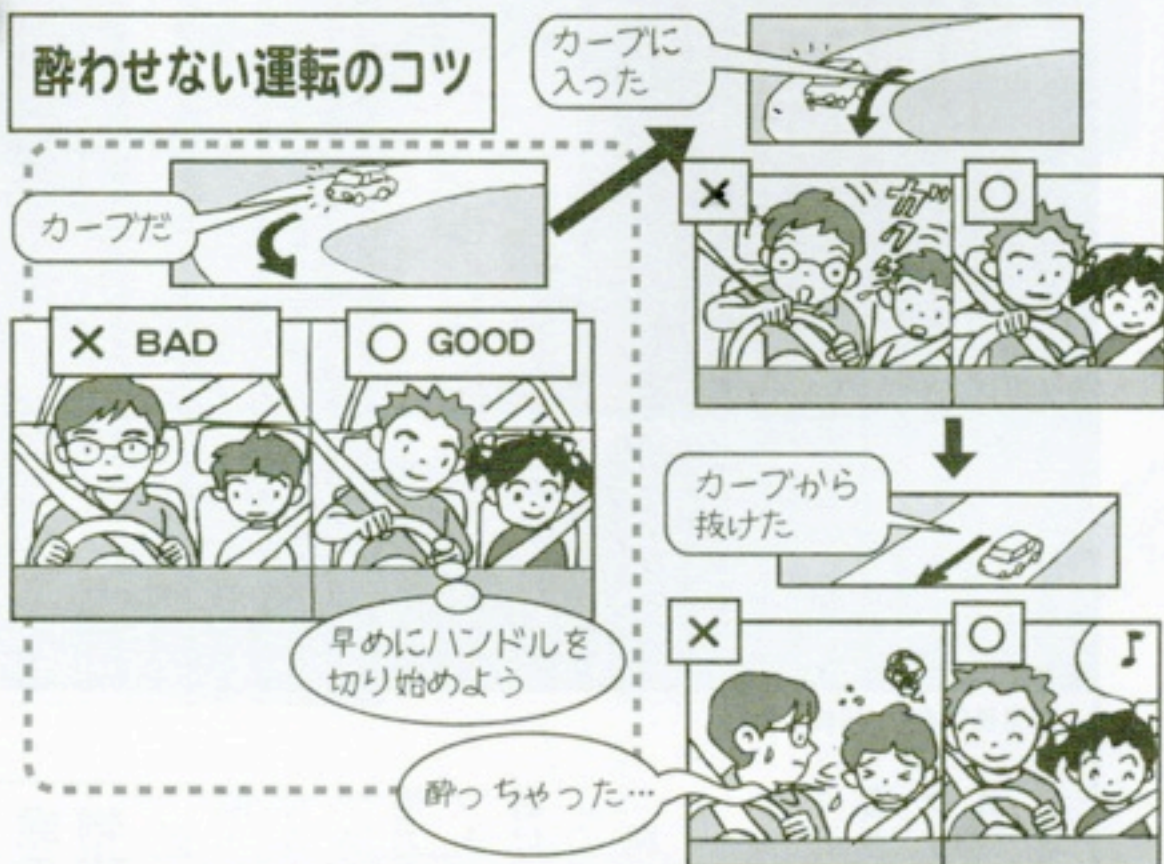
だからといって「これから曲がるよ」とか「ブレーキ踏むよ」とかいちいち言うわけではない。具体的にいこう。

まずはブレーキング。いきなりギョツと踏まず、踏み始めは軽めでそれから徐々に踏力を強めていく。加速をするときも同様で、アクセルをガバツと踏まないで、踏み始めは少しにして（ペダル5ミリ程度）、それから加速する。同乗者に次の行動への心の準備を与えるのだ。ポイントはずっくりやるということではなく、あくまでも動作の始まりをス

【チャイルドシートは正しく装着しましょう】

平成12年4月から、「チャイルドシートの使用義務(6歳未満の幼児を車に乗車させて運転する場合)」の法律が施行され、現在の普及率は9割以上。しかし、チャイルドシートの取り付け方が的確でない場合もかなりあります。取り付けの注意点としては、2列目以降の後部座席(最も安全なのは中央の列の座席)の座面とチャイルドシートの背面との間にすき間ができないよう取り付けすること。助手席はエアバッグが開くと危険なので装着は厳禁です。

酔わせない運転のコツ



ムーズに行なうのだ。そして一番効くのがコーナーリングだ。大体酔うのは山道など、コーナーの連続箇所だろう。ここをどう走るかで、子どもの車酔いが違ってくる。ポイントはハンドルの切り方だ。カーブに差し掛かったら、ハンドルの切りはじめてガバツと切らず、少しだけ切る。車の鼻先が動き出したらさらに切り増し、徐々に切る速度を高めていく。しかしそうすると、「ハンドルが切り遅れてしまわないか!」と心配になる人もいるのではないか。そこで、いつも自分が切る位置より手前から切り始めるのだ。実はレースでも同様の方法をとる。車はハンドルを切ったらすぐに曲がるわけではない。ハンドルからシャフトに力が伝わり、ホイールが向きを変える。それからタイヤが変形し、ホイールと同じ方向にタイヤのトレッド(路面との接地面)が向

く。すると車体がロール(横方向に傾く)を始め、そこではじめて車が曲がり始める。つまりタイムラグがあるのだ。ガバツと切ってしまうのは、このタイムラグ分の切り遅れを取り戻すため、大きく切る必要が出ているということ。タイムラグ分を見越して早めに切り始めるのだ。車体の傾き(ロール)にも注目してみよう。うまい人と下手な人は、助手席に座って目をつむるとよく分かる。下手な人は、いきなり車体が傾き、カーブの中でロールが強まったり弱まったりを交互に細かく繰り返す。これは同乗者には辛い。うまい人だと徐々にロールが始まり滑らかにロール角が深まり、コーナーの出口ではきれいにロール角が減っていく。このとき車の軌跡はきれいな円弧を描いているはずだ。こういう運転を心がけると、子どもたちが車酔いをしなくなり、きっと車好きに育ってくれることだろう。